

学校支援

支援先がネパールに決定しました

ネパールでは2015年に起きた大地震で約9000人が犠牲になり、70万世帯の家屋が倒壊しました。学校も例外ではなく7553校(34920校中)が倒壊しました。現在も2000校の再建の目処がたっていません。

そこでPRIC JAPAN BEAUTYでは5校目のドリーム小学校の支援先をネパールに決定しました。ネパールもカンボジア同様に識字率(64.6%)が低いそうです。今回の支援地域である中央部山岳地域ヌワコット郡は、一日1.25米ドル以下で生活する人(絶対的貧困)の割合が25%と推定され、背景には十分な教育を受けられないがゆえに現金での収入を得られないことが挙げられます。

現在、現地の学校運営委員会が1棟を建設していますが、それではまだ不足しており、ドリーム小学校支援として1棟を建設する予定です。今回は防災に配慮した学校再建とともに、学校家具・備品の提供による学習環境整備を行い、震災以降学校教育から離れてしまった子どもたちにその機会を保障することを目標としています。

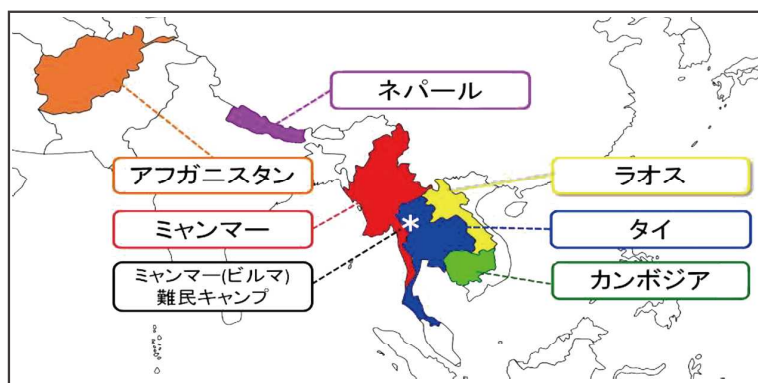
チャリティーカットにお手伝いに来てくれている方の旦那様にネパール出身の方がいらっしゃったのでお話を聞いたところ、「ネパール人は人に優しく、どこに行っても景色が綺麗で感動するよ。」とおっしゃっていました。現地に見に行くのが楽しみです。



被災した校舎



学校運営委員会が建設した校舎



写真提供:シャティー国際ボランティア会